

皆さんに楽しんでいただける企画を

●「こうのとりの里・野田を訪ねる旅」を終えて！

今年で6回目となった久喜麗和会との合同企画の小旅行ですが、スタートは久喜麗和会の10周年記念総会にお招きをいただいたのがきっかけでした。隣接している地域同窓会が合同での旅を企画することで、さらに幅広い交流が可能になるということと、事務局としてはバスなどが使いやすくなるという目算もありました。

第1回目は2013年4月に「川越の桜と歴史・文化を楽しむ!」、2014年3月に「桃の花咲く古河を味わう」、2015年4月には「浦高百年の森と鉢形城の旅」、2016年4月に「醤油のまち・野田/春の探索旅」、2017年4月に「久喜の春を楽しむ会」、そして今回2018年5月の「こうのとりの里・野田を訪ねる旅」と6年連続で続いています。

最近の3回は経費の面もありバスを使わずに、駅に集合して歩ける範囲を楽しむというようなコースを考えています。この小旅行のポイントは、久喜麗和会の皆さんとの交流はもちろんですが、川越の旅では西部浦高会会長の西澤様にお世話になり、見学コースや宴会会場を決めていただきました。次の古河市でも古河麗和会の会長の長島様、事務局長の遠藤様などをお願いして昼食時の宴会での親睦を実現して、他の地域同窓会の方々との交流も図ることができました。

「浦高百年の森と鉢形城の旅」は、両地区の会員の皆さんから「寄居町の浦高百年の森には一度行ってみたいけれども、この歳になると夏や秋の作業を行うのはどうも辛くて…」という声が聞こえたので桜の時期に開催し、「浦高百年の森」を体験していただくこと合わせて親睦を深めることができました。

【6年間の軌跡】



〔13年川越の旅、ヤオコー美術館〕



〔14年古河の旅、総合公園の桃〕



〔15年浦高百年の森〕



〔16年野田の旅、キッコーマン〕



〔17年久喜の旅、町中の旧家〕



〔18年野田の旅、自然共生農園〕

今回は、前野田市長で春日部地区浦高会の根本会長に企画・調整、ご案内までお願いしてしまいましたが、やはり地元を知り尽くしている方の企画は普段味わうことのできない中身の濃いものです。感謝！



〔最初は座学から始まり〕



〔コウノトリや睡蓮、自然環境に癒やされ〕



〔最後の懇親会はピュッフェで〕

さて、懇親会の最後に私から「来年は粕壁宿をご案内します!」とは言ったものの、皆さんに長距離を歩いていただくのは厳しいようですので、コースを厳選しなくてはなりませんね。これから1年かけて皆さんが楽しめるような粕壁宿のとおきの名所コースを見つけようと思います。私も来年が楽しみです!